



シンプレクス・アセット・マネジメントが東映アニメーション<4816>株式の変更報告書を提出（保有減少）



東映アニメーション<4816>について、シンプレクス・アセット・マネジメントが7月12日付で財務局に変更報告書（5%ルール報告書）を提出した。

提出理由は「株券等保有割合が1%以上減少したこと」によるもの。

報告書によると、シンプレクス・アセット・マネジメントの東映アニメーション株式保有比率は、8.80%と4.27%減少した。

報告義務発生日は、2017年7月6日。